

4月の子どもたち



4月8日、満開の桜の花に迎えられて、24名の新入園児が入園し、新たに2名の転入児を迎えた30名の年長児と共に平成31年度がスタートしました。平成最後の4月は穏やかな日に恵まれて、子どもたちも少しずつ新しい生活に慣れきたようです。年少組と年長組との関わりの中で、年長は年長としての自覚が芽生え始め、年少組は好きな遊びを楽しみながら、少しずつ園生活の過ごし方がわかり始めました。子どもたちがこの1年どのように成長していくのか楽しみです。



新しい友達を迎えた始業式



ドキドキワクワクの入園式



年長すみれ組は、興味をもった遊びを楽しみながら、友達と共に遊びを広げていきます。



園庭の花を使った色水遊び。花の色の組み合わせで、いろいろな色が出ることに気がきました。



年少ひよこ組の子どもたちも、着替えや朝の登園時出席シール貼りなど、自分でできることがどんどん増えています。遊びや生活の経験が広がっています。



年長組は、寿会の方とお宮のお掃除も頑張りました。綺麗になったね。

〈チューリップ会〉

年長組の子どもたちが、年少組の入園を歓迎して、チューリップ会を開いてくれました。プログラムを決めたり、進行したりすることも自分たちで相談しながら、頑張っていました。年長としての意欲が伺えます。



これからの、園生活の中での関わりが楽しみになります。

〈幼年消防クラブ任命式〉

年長組は、幼年消防クラブのクラブ員です。任命式で消防本部の方から任命証をいただきました。『防火の誓い』を唱和し、火災予防の意識を高めました。



ハッピー姿も凛々しく、敬礼もかっこよくきまっています。

〈園外散歩…年長組〉

年長組がレンゲ畑に散歩に行きました。地域のお宅の藤の花も見せていただき、季節の自然にたっぷり触れることができました。



広い田んぼの中のレンゲは、摘み放題。花束を作っている子や指輪にしている子など様々でした。藤の花の香りには思わず「いい匂い！」の声が上がりました。次は年少さんも一緒に行きたいと思います。

亀のリボンちゃんが冬眠から目覚め、元気な姿を見せてくれました。

